



一般社団法人日本ボイラ協会会員の皆様へ

# ボイラ安心保険のご案内

## 保険期間

2022年2月1日午後4時～2023年2月1日午後4時まで

## 新規・更新の申込期間

2021年12月10日～2022年1月25日まで

## 中途加入の申込期間

2022年2月以降、毎月1日～末日まで

## 保険料払込方法

保険期間の中途でのご加入は毎月受け付けをしております。その場合の補償期間は、毎月月末までの受付分は受付日翌月1日から2023年2月1日午後4時までとなります。

## ボイラ安心保険の4つの特長

POINT

1

### ボイラスケールの進行によって生じた

破裂、圧かい、膨出、爆発または亀裂による損害も補償!  
※ボイラ・ボイラ付属機器・ボイラ配管のみ対象。亀裂については鉄製部分のみ対象。

POINT

2

### 修理費実額を、新調達価額まで補償!

(新価払い方式)

POINT

3

### 日本ボイラ協会会員様専用の保険料水準!

POINT

4

### 腐食、さび、浸食もしくはキャビテーションや、自然の消耗または劣化

(日常の使用または運転に伴う摩滅、摩耗、消耗または劣化を含む)が進行した結果生じた破裂、圧かい、膨出、爆発または亀裂による損害も補償!

※ボイラ・ボイラ付属機器・ボイラ配管のみ対象。亀裂については鉄製部分のみ対象。



●2019年2月1日以降始期契約より、鉄製部分以外に生じた亀裂損害・ピンホールは補償対象外となりました。

## ボイラ設備の事故例

### 1 ボイラスケールが進行し、過熱したことによる膨出破裂損害

機械種別 小型貫流ボイラ(燃料:ガス)

保険金額 500万円

保険料 19,420円(年間)

契約条件 火災有りタイプに加入。  
(各種割引適用無し)



損害額例  
約80万円

### 2 点火ミスによるボイラの爆発

機械種別 炉筒煙管ボイラ(燃料:液体)

保険金額 1,600万円

保険料 55,220円(年間)

契約条件 火災有りタイプに加入。  
(各種割引適用無し)



損害額例  
約1,600万円

※上記事故例は、起こる可能性のある仮想の事故例です。

## 対象の範囲

保険料の算出にあたり、各種機械種別や伝熱面積等のご申告が必要です。

### ボイラ

- ①ボイラ本体\*1 ②炉壁 ③燃焼機(バーナ、ストーカ) ④過熱器、再熱器
- ⑤節炭器(エコノマイザ) ⑥空気予熱器 ⑦集塵装置(排煙脱硫装置、排煙硝装置) ⑧煙道(煙突は含みません。)⑨通風機用電動機 ⑩ボイラ通風機駆動用蒸気タービン(ファン含む)

\*1 ボイラ本体に最も近い締切弁までを含みます。ただしボイラ本体の取付部から3m以内に締切弁がない場合には第一の継手までとします。

### ボイラ付属機器

- ①給水ポンプ本体 ②ウォシンントンポンプ本体 ③蒸気タービン駆動給水ポンプ本体 ④蒸気タービン ⑤脱気槽 ⑥貯槽 ⑦交換塔 ⑧ろ過装置 ⑨除濁装置 ⑩給水加熱器 ⑪油サービスタンク ⑫ポンプ ⑬油加熱器 ⑭ストレーナ ⑮水・油タンク ⑯粗粉機 ⑰微粉機 ⑱分離機 ⑲乾燥機 ⑳計量機 ㉑石炭運搬ベルトコンベア(コンベア) ㉒石炭運搬ベルトコンベア(ホッパ) ㉓木屑輸送・灰処理装置(送風機) ㉔木屑輸送・灰処理装置(ダクト) ㉕木屑輸送・灰処理装置(ホッパ) ㉖木屑輸送・灰処理装置(集塵装置) ㉗木屑輸送・灰処理装置(コンベア) ㉘木屑輸送・灰処理装置(ポンプ) ㉙自動燃焼制御装置 ㉚ボイラ自動制御装置 ㉛アキュムレータ本体 ㉜貯湯槽本体 ㉝ヘッダ(ボイラ付属) ㉞稀黒液貯槽 ㉟酸化槽 ㉞黒液濃縮槽 ㉞濃黒液貯槽 ㉞灰溶解槽 ㉞芒硝混合槽 ㉞芒硝多選用コンベア ㉞黒液加熱器 ㉞デジルビングタンク ㉞沈殿槽 ㉞苛性化機 ㉞消和機 ㉞分離機 ㉞スメルトスパウト用冷却槽 ㉞同上用ポンプ ㉞各機器間の配管、弁

### ボイラ配管

- ①ボイラで発生した蒸気、温水または復水を包む敷地内にある配管\*2
  - ②ボイラと給水ポンプまたはインゼクタ間にある給水管
  - ③各種燃料配管
  - ④上記配管に取り付けられた弁または付属品
- ※配管の契約に際しては、保険の対象の範囲を明確に記載します。
- \*2 ヘッダを含みます。ただし、ボイラ本体、加熱器または節炭器相互間の配管を除きます。

### その他の機械等

- ①圧縮機本体 ②空気槽 ③油分離器 ④気水分離器 ⑤中間冷却器 ⑥脱湿器 ⑦タンク本体(圧力容器含む) ⑧サイロ本体 ⑨ホッパ ⑩シート ⑪ホッパ本体 ⑫ダクト\*3 ⑬保温材 ⑭塔・槽(器・罐)(非ライニング製) ⑮攪拌装置 ⑯熱交換器本体 ⑰浸染機本体 ⑱ポンプ ⑲織機本体 ⑳圧縮機 ㉑ジェットポンプ ㉒ダイジェスタ本体 ㉓フィーダ ㉔焼釜本体 ㉕送風機 ㉖搬送装置 ㉗油移送装置 ㉘殺菌・滅菌機
- \*3 ダクトの契約に際しては、保険の対象の範囲を明確に記載してください。

※詳細は、取引代理店・引受保険会社へご照会ください。

資料請求は  
裏面を  
ご覧ください。



## 年間保険料の目安

(保険料は、加入タイプ、機械種類、保険金額、各種割増引によって異なります。)

お見積り条件 ■火災有りタイプ ■各種割増引の適用無 ■機械種別・保険金額等は下記の通り。

※機械種別・保険金額・保険料は、あくまでも一例です。詳細は、代理店または取扱い保険会社へお問い合わせください。

機械種別1	機械種別2	機械種別3	保険金額(万円)	保険料(円)
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	固体燃料、伝熱面積50m <sup>2</sup> 未満	300	10,730
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	固体燃料、伝熱面積50m <sup>2</sup> 以上200m <sup>2</sup> 未満	500	16,800
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	液体・微粉炭燃料、伝熱面積50m <sup>2</sup> 未満	300	11,650
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	液体・微粉炭燃料、伝熱面積50m <sup>2</sup> 以上200m <sup>2</sup> 未満	500	18,330
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	ガス体燃料、伝熱面積50m <sup>2</sup> 未満	300	12,570
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	ガス体燃料、伝熱面積50m <sup>2</sup> 以上200m <sup>2</sup> 未満	500	19,860
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	廃熱ボイラ、伝熱面積50m <sup>2</sup> 未満	300	10,530
ボイラ装置	水管式ボイラ・電気ボイラ	廃熱ボイラ、伝熱面積50m <sup>2</sup> 以上200m <sup>2</sup> 未満	500	16,460
ボイラ装置	その他のボイラ	鋳鉄ボイラ・セクショナルボイラ(ガス体燃料)	500	26,380
ボイラ装置	その他のボイラ	炉筒煙管ボイラ(ガス体燃料)	1,600	59,300
ボイラ装置	その他のボイラ	立ボイラ・温水ボイラ・温水ヒーター(ガス体燃料)	500	18,530
ボイラ装置	その他のボイラ	炉筒ボイラ(ガス体燃料)	500	17,710
ボイラ装置	ボイラ付属機器一式	—	500	12,380
ボイラ装置	ボイラ用配管	—	500	7,170
回転機械	圧縮機(コンプレッサ)	エンジン・電動機駆動	500	37,710
貯蔵設備、配管、ダクト	タンク	非ライニングまたは金属ライニング 圧力(負圧を含む)のかかるもの	500	8,810
貯蔵設備、配管、ダクト	ダクト	—	500	11,530
化学機械	塔・槽(器・罐)(非ライニング製)	攪拌装置がなく圧力(負圧を含む)のかかるもの	500	17,990
パルプ・製紙機械	パルプ・製紙機械	ダイジェスタ	500	14,930
食品加工機械	食品加工機	焼釜(オーブン)、蒸釜	500	15,610

このチラシはボイラ安心保険(機械保険)の概要についてご紹介したものです。保険の内容は、ボイラ安心保険のパンフレットをご確認ください。詳細は、契約者である団体の代表者の方にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明の点がありましたら代理店にお問い合わせください。

### 資料請求は下記にご記入の上、切り離さずこのままFAXしてください

会社名 (代表者名)					
ご担当者様 部署・役職		ご氏名			
所在地	〒				
TEL		FAX			
詳しい資料が欲しい	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ	詳しい説明が聞きたい	<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
日本ボイラ協会支部			お問い合わせ先 取扱代理店/保険会社		

弊社(私)は、上記に記載した情報が、日本ボイラ協会及び引受損保会社および保険代理店へ提供されることに同意の上、申込みます。

引受保険会社: 東京海上日動火災保険株式会社

2021年11月作成 21-TC07094